

事務事業名		ごみ処理費等負担金事業 (ごみ処理費負担金支出)			<input type="checkbox"/> 実施計画登載事業		<input type="checkbox"/> 合併建設計画登載事業				
政策体系	政策名	02 自然豊かな環境の保全と創造			事業期間 <input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始 S45 年度~) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 【計画期間】 年度 ~ 年度 ※全体計画欄の総投入量を記入		予算科目				
	施策名	06 廃棄物処理対策の推進					01	04	02	02	00
	基本事業名	01 ごみの適正処理とリサイクルの推進									
根拠法令											
所属	部課名	生活福祉部市民生活環境課									
	係名	環境衛生係	電話	0192-27-3111							
			内線	124							
事務事業の概要 (具体的なやり方、手順、詳細。期間限定複数年度事業は全体像を記述)							全体計画 (※期間限定複数年度のみ)				
<p>・ 大船渡市及び住田町を構成団体とし、両市町の一般廃棄物を収集し、適正に処分するために設置した「大船渡地区環境衛生組合」に負担金を支出する。</p> <p>・ 具体的な業務は以下のとおり。</p> <p>①負担金の支出、②組合議会・幹事会等開催時の連絡調整、③組合関連議案作成</p> <p>・ 事業費は、負担金として支出される。</p>							総投入量 (千円)	事業内訳	国庫支出金		
									都道府県支出金		
									地方債		
									その他		
									一般財源		
									事業費計 (A)	0	
人件費	正規職員従事人数										
	延べ業務時間										
	人件費計 (B)	0									
									トータルコスト(A)+(B)	0	

1 現状把握の部 (DO)

(1) 事務事業の目的と指標									
① 手段 (主な活動) 前年度実績 (前年度に行った主な活動) 分担金 (均等割: 100分の5、人口割: 100分の95) を支出した。 (ごみ処理施設の建設に要する経費等は、人口割で支出する。)	→	⑤ 活動指標 (事務事業の活動量を表す指標)							
		<table border="1"> <thead> <tr> <th>名称</th> <th>単位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ア 可燃ごみ収集日数</td> <td>日/年</td> </tr> <tr> <td>イ 不燃ごみ収集日数</td> <td>日/年</td> </tr> <tr> <td>ウ 資源ごみ収集日数</td> <td>日/年</td> </tr> </tbody> </table>	名称	単位	ア 可燃ごみ収集日数	日/年	イ 不燃ごみ収集日数	日/年	ウ 資源ごみ収集日数
名称	単位								
ア 可燃ごみ収集日数	日/年								
イ 不燃ごみ収集日数	日/年								
ウ 資源ごみ収集日数	日/年								
② 対象 (誰、何を対象にしているのか) * 人や自然資源等 (直接の対象) 大船渡地区環境衛生組合 (間接の対象) 市内から排出される家庭系一般廃棄物	→	⑥ 対象指標 (対象の大きさを表す指標)							
		<table border="1"> <thead> <tr> <th>名称</th> <th>単位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>カ 大船渡地区環境衛生組合決算額</td> <td>千円</td> </tr> <tr> <td>キ 中間処理施設処理能力 (可燃ごみ)</td> <td>トン/5h</td> </tr> <tr> <td>ク 不燃物処理施設処理能力</td> <td>トン/日</td> </tr> </tbody> </table>	名称	単位	カ 大船渡地区環境衛生組合決算額	千円	キ 中間処理施設処理能力 (可燃ごみ)	トン/5h	ク 不燃物処理施設処理能力
名称	単位								
カ 大船渡地区環境衛生組合決算額	千円								
キ 中間処理施設処理能力 (可燃ごみ)	トン/5h								
ク 不燃物処理施設処理能力	トン/日								
③ 意図 (この事業によって、対象をどう変えるのか) 廃棄物が適正に収集、運搬、処理される。	→	⑦ 成果指標 (対象における意図の達成度を表す指標)							
④ 結果 (基本事業の意図: 上位の基本事業にどのように貢献するのか) 発生したごみを適正に処理する。		<table border="1"> <thead> <tr> <th>名称</th> <th>単位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>サ 一般廃棄物収集量 (大船渡市分集積所~中継施設)</td> <td>トン</td> </tr> <tr> <td>シ 一般廃棄物処理量 (釜石市委託処理、直接処理)</td> <td>トン</td> </tr> <tr> <td>ス 最終処分量 (釜石市清掃工場~最終処分量)</td> <td>kg</td> </tr> </tbody> </table>	名称	単位	サ 一般廃棄物収集量 (大船渡市分集積所~中継施設)	トン	シ 一般廃棄物処理量 (釜石市委託処理、直接処理)	トン	ス 最終処分量 (釜石市清掃工場~最終処分量)
名称	単位								
サ 一般廃棄物収集量 (大船渡市分集積所~中継施設)	トン								
シ 一般廃棄物処理量 (釜石市委託処理、直接処理)	トン								
ス 最終処分量 (釜石市清掃工場~最終処分量)	kg								

(2) 総事業費・指標等の推移									
		年度	23年度 (実績)	24年度 (実績)	25年度 (目標)	26年度 (目標)	27年度 (目標)	28年度 (目標)	
投入量	事業内訳	国庫支出金	千円						
		都道府県支出金	千円						
		地方債	千円						
		その他	千円						
		一般財源	千円	150,346	150,519	206,747	150,346	150,346	150,346
		事業費計 (A)	千円	150,346	150,519	206,747	150,346	150,346	150,346
	人件費	正規職員従事人数	人	1	1	1	1	1	1
		延べ業務時間	時間	40	40	40	40	40	40
		人件費計 (B)	千円	160	160	160	160	160	160
		トータルコスト(A)+(B)	千円	150,506	150,679	206,907	150,506	150,506	150,506
⑤ 活動指標	ア	日/年	242	247	242	242	242	242	
	イ	日/年	225	225	225	225	225	225	
	ウ	日/年	45	43	45	45	45	45	
⑥ 対象指標	カ	千円	298,346	206,561	298,346	298,346	298,346	298,346	
	キ	トン/5h	40	40	40	40	40	40	
	ク	トン/日	5	5	5	5	5	5	
⑦ 成果指標	サ	トン	8,905	8,519	8,905	8,905	8,905	8,905	
	シ	トン	10,107	10,115	10,107	10,107	10,107	10,107	
	ス	kg	1,338,740	1,175,750	1,338,740	1,338,740	1,338,740	1,338,740	

事務事業ID	0087	事務事業名	ごみ処理費等負担金事業（ごみ処理費負担金支出）
--------	------	-------	-------------------------

<b>(3) 事務事業の環境変化・住民意見等</b>	
① この事務事業を開始したきっかけは何か？いつ頃どんな経緯で開始されたのか？	<p>廃棄物の処理及び清掃に関する法律の規定により、一般廃棄物は市町村が処理することとされている。そこで、昭和45年に大船渡市、旧三陸町、住田町が、ごみの収集及び処分に関する事務を共同処理するため「大船渡地区環境衛生組合」を設置した。</p>
② 事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)は、開始時期あるいは前期基本計画策定時と比べてどう変わったのか？	<p>◆組合設立当時は収集した一般廃棄物を焼却処理していたが、ダイオキシン類による環境への影響が問題となりはじめたため、平成12年4月から釜石市清掃工場の溶融炉で大船渡地区の可燃ごみ・粗大ごみの処理を行っている。</p> <p>◆平成18年4月、岩手県のごみ処理広域化計画に基づいて岩手県沿岸南部広域環境組合が発足し、施設建設に着手。平成22年12月から試運転を開始。東日本大震災に伴う停電等で運転が停止したが、平成23年4月13日から受け入れを開始している。</p> <p>◆釜石市清掃工場での処理開始にあわせて大船渡地区クリーンセンターにラウンドベアリング方式の積込中継施設が整備された。その老朽化と沿岸南部クリーンセンターでの処理開始にあわせ、平成23年3月からダストドラム方式の積込中継施設が整備が始まり、平成23年9月に完成した。</p>
③ この事務事業に対して関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられているか？	<p>・この事務に対する意見・要望はほとんどない。</p> <p>・件数は少ないが、大船渡地区環境衛生組合の業務に関するものとして、時間どおりに収集して欲しい、不燃ごみと資源ごみの収集日数を増やして欲しいとの要望が寄せられることがある。</p>

2 評価の部(SEE) \* 原則は事後評価、ただし複数年度事業は途中評価

目的 妥当性 評価	① 政策体系との整合性	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】⇒ 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている ⇒【理由】⇒ 一般廃棄物の処理は、広域で共同処理する方法が適正かつ効率的であり、政策体系に結び付く。 この事務事業の目的は当市の政策体系に結びつくか？意図することが結果に結びついているか？
	② 公共関与の妥当性	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】⇒ 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である ⇒【理由】⇒ 廃棄物の処理及び清掃に関する法律の規定により、市町村はその区域内の一般廃棄物の収集、運搬、処分を行わなければならない。 なぜこの事業を当市が行わなければならないのか？税金を投入して、達成する目的か？
	③ 対象・意図の妥当性	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】⇒ 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 適切である ⇒【理由】⇒ 大船渡市内の一般廃棄物は、大船渡地区環境衛生組合が収集及び処理しており、対象を限定し、又は追加することはできない。 対象を限定・追加すべきか？意図を限定・拡充すべきか？
有効性 評価	④ 成果の向上余地	<input type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【理由】⇒ 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由】⇒ 当該事務の改善等では負担金を削減することはできない。(ごみの減量化を進めることにより負担金を減額できる可能性はある。) 成果を向上させる余地はあるか？成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか？何が原因で成果向上が期待できないのか？
	⑤ 廃止・休止の成果への影響	<input type="checkbox"/> 影響無 ⇒【理由】⇒ 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 影響有 ⇒【その内容】⇒ 一般廃棄物の収集、運搬及び処分することは市町村の義務であり、廃止や休止することはできない。 事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？
	⑥ 類似事業との統廃合・連携の可能性	<input type="checkbox"/> 他に手段がある ⇒ (具体的な手段, 事務事業) <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる ⇒【理由】⇒ 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない ⇒【理由】⇒ 平成23年度から岩手沿岸南部広域環境組合のクリーンセンターでの処理が行われている、収集業務は従前どおり大船渡地区環境衛生組合が行っている。 <input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がない ⇒【理由】⇒
効率性 評価	⑦ 事業費の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】⇒ 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】⇒ 一部事務組合の事業実績(一般廃棄物収集量)で支出額が増減するので、削減の余地はない。 成果を下げずに事業費を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など)
	⑧ 人件費(延べ業務時間)の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】⇒ 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】⇒ 業務時間の大半は組合への負担金支出事務であり、これ以上の削減は不可能である。 やり方を工夫して延べ業務時間を削減できないか？成果を下げずにより正職員以外の職員や委託でできないか？(アウトソーシングなど)
公平性 評価	⑨ 受益機会・費用負担の適正化余地	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】⇒ 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由】⇒ 大船渡市全体の一般廃棄物の処理に係ることであり、全市民が受益者となる。 事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？

事務事業ID	0087	事務事業名	ごみ処理費等負担金事業（ごみ処理費負担金支出）
--------	------	-------	-------------------------

### 3 評価結果の総括と今後の方向性(次年度計画と予算への反映)(PLAN)

<p>(1) 1次評価者としての評価結果（2枚目と整合を図ること）</p> <table border="1"> <tr> <td>① 目的妥当性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>② 有効性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>③ 効率性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>④ 公平性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> </table>	① 目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	② 有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	③ 効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	④ 公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	<p>(2) 全体総括(振り返り、反省点) 平成24年度事業は円滑に実施され、負担金も予定どおり支出した。</p>									
① 目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
② 有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
③ 効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
④ 公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
<p>(3) 次年度の方向性(改革改善案)・・・複数選択可（ただし、廃止・休止・現状維持は重複不可）</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <input type="checkbox"/> 廃止   <input type="checkbox"/> 休止   <input type="checkbox"/> 目的再設定   <input type="checkbox"/> 事業統合・連携   <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持          事業のやり方改善（ <input type="checkbox"/> 有効性改善   <input type="checkbox"/> 効率性改善   <input type="checkbox"/> 公平性改善 ）       </div> <p>（上記方向性に対する具体的な内容） 収集運搬業務、積込中継業務を継続し、負担金を支出する。</p>	<p>(4) 改革・改善による期待成果 左記(3)の改革改善案を実施した場合に期待できる成果について該当欄に「●」を記入する。 （廃止・休止の場合は記入不要）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td>●</td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </tbody> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持		●	×	低下		×	×
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上																					
	維持		●	×																		
	低下		×	×																		
<p>(5) 改革改善を実現する上で解決すべき課題とその解決策又は特記事項等</p>																						

（職 名） ※原則として施策の主管課長 （氏 名）

### 4 事務事業の2次評価結果

2次評価者	市民生活環境課長	
-------	----------	--

<p>(1) 1次評価結果の客観性と出来具合</p> <p>①記述水準(1次評価の記述内容を読んだ段階で選択)</p> <input type="checkbox"/> 記述不足でわかりにくい <input type="checkbox"/> 一部記述不足のところがある <input checked="" type="checkbox"/> 記述は十分なされている <p>②評価の客観性水準(2次評価を行った後に総合的に判断して選択)</p> <input type="checkbox"/> 客観性を欠いており評価が偏っている(事務事業の問題点、課題が認識されてない) <input type="checkbox"/> 一部に客観性を欠いたところがある <input checked="" type="checkbox"/> 客観的な評価となっている(事務事業の問題点、課題が認識されている)																						
<p>(2) 2次評価者としての評価結果</p> <table border="1"> <tr> <td>① 目的妥当性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>② 有効性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>③ 効率性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>④ 公平性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> </table>	① 目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	② 有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	③ 効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	④ 公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	<p>(3) 評価結果の根拠と理由 構成市町として負担金を支出するとともに運営に参画し、岩手沿岸南部クリーンセンターへの積込中継施設として、ごみステーションからの収集運搬が円滑に行われており、適切に執行されている。</p>									
① 目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
② 有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
③ 効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
④ 公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
<p>(4) 次年度の方向性(改革改善案)・・・複数選択可（ただし、廃止・休止・現状維持は重複不可）</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <input type="checkbox"/> 廃止   <input type="checkbox"/> 休止   <input type="checkbox"/> 目的再設定   <input type="checkbox"/> 事業統合・連携   <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持          事業のやり方改善（ <input type="checkbox"/> 有効性改善   <input type="checkbox"/> 効率性改善   <input type="checkbox"/> 公平性改善 ）       </div> <p>（上記方向性に対する具体的な内容） 市内から排出される一般廃棄物については、岩手沿岸南部広域環境組合(岩手沿岸南部クリーンセンター)が処理していくことになるが、収集業務については引き続き大船渡地区環境衛生組合が行うことから、今後も組合への負担金を支出するとともに、構成市として運営に参画していく。</p>	<p>(5) 改革・改善による期待成果 左記(4)により期待できる成果について該当欄に「●」を記入する。また、1次評価と内容が異なる場合には、1次評価の結果も「○」で記入する。 （廃止・休止の場合は記入不要）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td>●</td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </tbody> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持		●	×	低下		×	×
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上																					
	維持		●	×																		
	低下		×	×																		

### 5 最終評価結果

<p>(1) 行政経営推進会議等での指摘事項</p>
----------------------------